

山梨を代表する二人の映画監督に 山梨県イメージアップ大賞

5月9日、本県出身の映画監督・成島出さんに「山梨県イメージアップ大賞」が富田克也さんに「山梨県イメージアップ大賞特別賞」がそれぞれ贈られました。成島さんは、日本を代表する映画監督であり、昨年公開された「八日目の蟬」が、今年3月の第35回日本アカデミー賞で最優秀作品賞に選ばれ、監督自身も最優秀監督賞を受賞。また、第62回芸術選奨文部科学大臣賞も受賞するなど、数多くのメディアに取り上げられました。



富田監督(左)、成島監督(右)、横内知事を囲んで記念撮影

一方、富田さんは、全編にわたり山梨県を舞台とした作品「サウダージ」でフランスのナント三大陸映画祭でグラプリ「金の気球賞」を受賞するなど海外の映画祭で高い評価を受けました。さらに、第66回毎日映画コンクールにおいても監督賞を受賞するなど、新進気鋭の監督として、映画界に新風を吹き込んでいます。



県産材のカラマツを使用した賞状を授与される成島監督

災害時の情報通信基盤の 復旧体制を強化

県と山梨県情報通信業協会は、4月25日、「災害時における資機材提供等の協力に関する協定」を締結しました。今回の締結により、医療や教育など自治体業務のさまざまな分野で不可欠となっている情報通信ネットワークが災害により被害を受けた場合、県情報通信業協会の会員が保有する光ケーブルなど復旧に必要な資機材の提供を受けることができます。



協定締結後、握手を交わす飯室会長(左)と横内知事

県では、発災後に必要となる行政サービスを迅速に提供できるよう情報通信基盤の復旧体制を強化していきます。

イオンモール甲府昭和と 甲府駅の間をパーク& バスライドで通学・通勤

県とイオンモール(株)では、交通渋滞の解消や公共交通の活性化を目的にパーク&バスライド実証実験を4月2日から行っています。

これにより、イオンモール甲府昭和の駐車場にマイカーを無料で駐車し、山梨交通が運行するシャトルバスに乗り換え、甲府駅方面に通学・通学できます。運行時間は、イオンモール始発が朝7時20分、甲府駅発の最終は22時15分。運賃は片道200円です。県では、この実証実験を通じて、本格運行を目指していきます。



シャトルバスの運行時間や経路など、詳しくはWEBで

山梨 パーク イオン

県内金融機関の窓口で がん検診の受診を呼び掛け

県と県内5つの金融機関、東京海上日動火災保険(株)は、4月25日、「山梨県がん検診受診率向上プロジェクト協定」を締結しました。

今回の締結により、これまで各市町村で行ってきた、がん検診の普及啓発に加え、県内に本店を持つ全ての金融機関の窓口などで、来店者に啓発物品を配布し、がん検診の受診を呼び掛けていきます。

また、街頭キャンペーンの実施や店舗内にポスターを掲示するなど、より多くの県民に、がん検診の受診を促していきます。



山梨県がん検診受診率向上プロジェクト
協定締結式

県庁で行われた締結式

県立ひばりが丘高校の 生徒が「吉田のうどん」の PRに二役

県立ひばりが丘高校・情報経理科の3〜4年生が、吉田のうどんを紹介する「うどんなび」を発刊。多くの観光客が訪れる道の駅などに設置しました。

この冊子には、生徒たちが取材した37店の特徴やメニューなどが盛り込まれている他、掲載しているQRコードを携帯電話やスマートフォンで読み取り、「うどんナビサイト」にアクセスして、より詳しい情報を知ることができます。

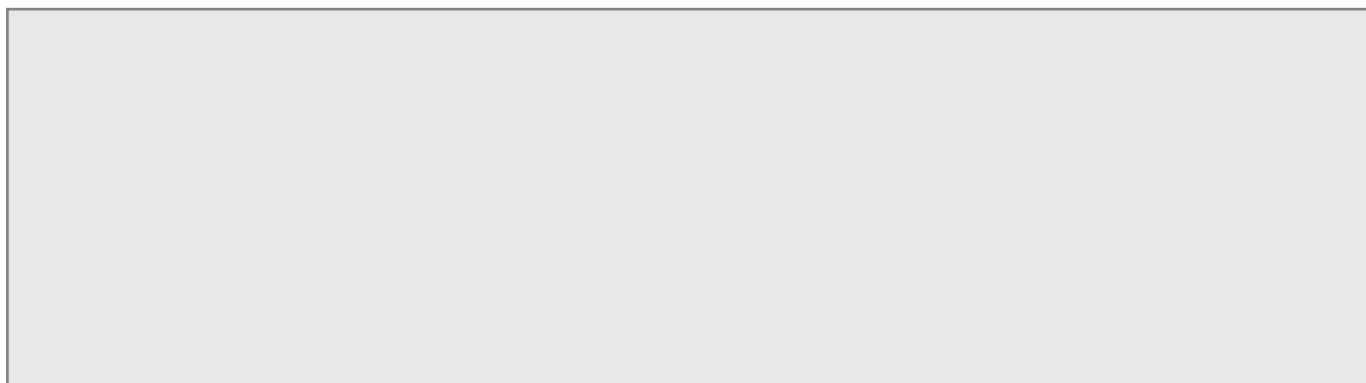
また、来年3月には、第2号を発行する予定です。



高校生目線で吉田のうどんを紹介したサイト

うどんなび

ここから下の段は広告です。広告の内容については、広告主にお問い合わせください。



ここから下の段は広告です。広告の内容については、広告主にお問い合わせください。

